

《会話などの日常的なコミュニケーションについて》

問 13 あなたは会話などの日常的なコミュニケーションをする上で特別な機器を使用されていますか。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 特別な機器を使用している | 2. 特別な機器を使用していない |
|-----------------|------------------|

「1. 特別な機器を使用している」とお答えの方は (1) ~ (3) についてご記入の上、問 14 にお進みください。

「2. 特別な機器を使用していない」とお答えの方は (4) についてご記入の上、問 14 にお進みください。

「1. 特別な機器を使用している」とお答えの方にお聞きします。

(1) 最も使用される機器一つをご記入ください。

機器の名前

(2) (1) で記入された機器についてのあなたの評価をお聞かせください。あなたの気持ちに一番近いもの一つに○をつけてください。

	まったく そう思わない	あまり そう思わない	ややそう思う	そう思う	非常に そう思う
この機器はあなたが生活する上で重要である	1	2	3	4	5
この機器はあなたが期待した性能を満たしている	1	2	3	4	5
この機器に全体的に満足している	1	2	3	4	5

(3) (1) で記入された機器について改善を希望する点がありますか。

- | |
|------------------------|
| 1. 希望する点は特にない |
| 2. 改善を希望する点がある (具体的に) |

「2. 特別な機器を使用していない」とお答えの方にお聞きします。

(4) 特別な機器を使用されていない理由について最もあてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 自分でできるので困っていない | 2. 介護者がいるので困っていない |
| 3. 機器や機能を購入したが使えなかった | 4. 機器や機能を購入したいが適当な機器がわからない |
| 5. 機器や機能を購入したいが費用が高い | 6. その他 (具体的に) |

次に、あなたの福祉機器についてのご要望についてお聞きします

問 14 あなたがこれまで購入した福祉機器の中で、現在使用していない機器はありますか。ある場合はその機器の名前と使用していない理由についてもお聞かせください。(複数ある場合は最も高額のもの一つについてお書きください。)

1. 現在使用していない機器は特になし 2. わからない

3. 現在使用していない機器がある

機器名：

使用していない理由：

問 15 あなたが現在、介助を用いてしていることの中で、今ある福祉機器とは関わりなく、一人でしてみたいことはありますか。ある場合についてはその内容についてお聞かせください。

1. 一人でしてみたいことは特になし 2. わからない

3. 一人でしてみたいことがある

内容：

問 16 あなたは福祉機器に関する情報の入手について満足できていると感じますか。一番近いもの一つに○をつけてください。また不満な点があればあわせてご記入ください。

1. 非常に満足している

2. 満足している

3. やや満足している

4. あまり満足していない

5. まったく満足していない

不満な点：

問 17 現在、脳コンピュータインターフェース（補注：インターフェースの誤り）(BCI) と呼ばれる、脳から直接コンピュータや機械を操作するなど最先端の補助機器技術の開発が進められています。あなたはこうした技術を利用して行ってみたいことがありますか。ある場合についてはその内容についてもお聞かせください。

1. 行ってみたいことは特になし 2. わからない

3. 行ってみたいことがある

内容：

最後に、あなたの現在のお気持ちについてお聞きします。

問 18 一般的にその人の障害やコミュニケーションの状況、および福祉機器の利用状況などがその人の気持ちに関係すると考えられています。以下のあなた自身のことがらについてあなたの気持ちに一番近いもの一つに○をつけてください。

	当てはまる	やや当てはまる	どちらともいえない	やや当てはまらない	当てはまらない
(1)少なくとも人並みには価値のある人間である	1	2	3	4	5
(2)いろいろなよい資質をもっている	1	2	3	4	5
(3)敗北者だと思ふことがある	1	2	3	4	5
(4)物事を人並みには、うまくやれる	1	2	3	4	5
(5)自分には自慢できるところがあまりない	1	2	3	4	5
(6)自分に対して肯定的である	1	2	3	4	5
(7)だいたいにおいて、自分に満足している	1	2	3	4	5
(8)もっと自分自身を尊敬できるようになりたい	1	2	3	4	5
(9)自分は全くだめな人間だと思ふことがある	1	2	3	4	5
(10)何かにつけて自分は役に立たない人間だと思ふ	1	2	3	4	5

質問は以上です。長い間ご協力ありがとうございました。

福祉機器の開発のご希望（このようなものがあつたら便利だと感じる機器）やこの調査についてのご意見やご感想がありましたらお聞かせください。また、そのほかのご意見につきまして自由にご記入ください。

「福祉機器の使用状況および要望に関する調査」
調査結果報告書

2009年2月6日 初版発行

編集者

「重度身体障害を補完する福祉機器の開発需要と実現可能性に関する研究」班

井上剛伸 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所福祉機器開発部)

森 浩一 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所感覚機能系障害研究部)

丸岡稔典 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所障害福祉研究部)

発行者

「重度身体障害を補完する福祉機器の開発需要と実現可能性に関する研究」班

代表 森 浩一

連絡先

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地

国立障害者リハビリテーションセンター研究所

TEL 04-2995-3100 FAX 04-2995-3132

*本報告書は、厚生労働省科学研究費補助金「重度身体障害を補完する福祉機器の開発需要と実現可能性に関する研究」の補助を受けて作成されています。